

近隣交流七輪プロジェクト

- 七輪を活用した交流の仕組みづくり -

プロジェクトメンバー 山越 龍太郎、谷屋 夏樹、松田 祐貴（梅澤ゼミ3年）
芹澤 誠、芝 亮祐、織田 直樹（梅澤ゼミ2年）

1、目的・経緯

多摩ニュータウンは、集合住宅が多いため単身世帯が多く、少子高齢化が進んでいる。そのため近年では近隣同士の交流機会が減少している。そこで私たちは、七輪の特徴を生かし、地域の方々の交流の場を作り「世代間交流」や「地域住民間の交流」を楽しく行ってもらおうと考えた。七輪は、直径 30cm と小さいため、人と人との身体的距離が自然と近くなる。また、食材に火が通るまでに時間がかかることから、食材を焼きながら会話が生まれやすいという特徴がある。

梅澤ゼミでのプロジェクトは4年目となり、今年度はさまざまな取り組みを試み、新しい展開をすることができた。

2、今年度の活動内容

・多摩諏訪名店街東北復興サマーセール 7月5日(金)、6日(土)

今年度は、前年度に比べプロジェクトを担当するゼミ生が6名となり、運営に余裕ができた。また、七輪の開催時間を短くして行ったところメンバー全員がだらけることなく存分に楽しみながら活動を行っていたと感じた。また、今回は他店舗様へのお手伝いもできた。その中でメンバー各々が地域の方々との交流に参加できていたことに前年度より目標に近づけたのではないかと思う。

・ひじり館こども夏祭り 8月24日(土)、25日(日)

今年の夏祭りでは近隣交流七輪以外にもウッドクラフト教室、スタンプラリーを行った。スタンプラリーは子供たちがスタンプを集めつつ、ひじり館内のイベントに参加できたらという思いで考えた。近隣交流七輪は、昨年度の反省から役割分担を明確にし、詳細なマニュアル作成を行った。を今までとは違い、ウェイターを用意したり、諏訪名店街のイベントの反省点を活かして焼き鳥のタレなどを七輪ごとに容器に入れて置くといった工夫をした。近隣交流七輪、ウッドクラフト、スタンプラリーそれぞれの形でひじり館こども夏祭りを盛り上げられたと感じている。

・ひじり館祭り 10月26日(土)、27日(日)

ひじり館祭りでは近隣交流七輪の他に昔遊びというコーナーを考えた。昔遊びでは現代

の子供たちがほとんどやったことがないであろうベーゴマやけん玉などを大人と一緒に遊んでもらい、主に世代間交流を行ってもらおうという目的のもとに考えた。しかしひじり館祭りの前日に台風が接近してしまい、昔遊びは両日中止になってしまった。不幸中の幸いか近隣交流七輪はなんとか27日だけ開催できた。台風の影響もあり、祭りに参加している人は例年より少なかったが、近隣交流七輪は大盛況だった。用意していた焼き鳥も完売し、お客様からは大変好評で微力ながらひじり館を盛り上げられたと感じた。

3、成果、

近隣交流七輪売上・来客数 () 内はイベント開催期間

- (1) 多摩諏訪名店街東北復興サマーセール 売上：10,900円 来客数：36名 (1日)
- (2) ひじり館こども夏祭り 売上：16,160円 来客数：150名 (2日)
- (3) ひじり館祭り売上：10,000円 来客数：46名 (1日)

今年は2年生も新たに加わり、去年の活動の反省点も改善していった。具体的な反省点として「活動に元気がない」、「会議にあまり参加できてない」、「作業分担が上手くできてない」など様々な反省点があった。今年度の活動でも新たな反省点が浮上してきたが、前年度の活動より意義のあるものに出来たと感じている。お客様同士の交流も出来ていたこと、我々をご利用頂いた方々との交流も出来、近隣交流七輪の目的である「世代間交流」と「地域内交流」を達成できたと思っている。

4、分析

今年の活動では去年の反省点を改善して取り組んできた。しかし今年の活動もいくつか反省点が挙がった。多摩諏訪名店街東北復興サマーセールとひじり館こども夏祭りで出た反省点は改善したが、ひじり館祭りでの反省点の改善は来年の課題となる。また、ひじり館祭りの際に昔遊びをやる予定であったが雨天のため中止となってしまった。秋に開催されるひじり館祭りは、昨年も我々の活動は雨天で中止している。そのような事態の場合も代替案などの策も次年度は考えていきたい。来年からの活動ではお客様からの意見である「七輪の数を増やす」ことや梅澤ゼミの反省会で出た「注文ミス対策」、「プロジェクト内の連絡が遅い」などを改善し、より良い活動にしていこうと考えている。

5、謝辞

諏訪名店街会長様、あしたや共働企画様、まちづくり専門家会議様、諏訪五丁目しあわせ会の皆様、聖ヶ丘コミュニティーセンター運営協議会会長様・皆様、一本杉炭焼き倶楽部様、多摩グリーンライブセンター様、多摩グリーンボランティア森木会様をはじめ、本年度の近隣交流七輪プロジェクトを運営するにあたって、ご支援いただきました皆様に心より感謝申し上げます。